

選ばれる熊本
双雲



書道家 武田双雲氏が「熊本の人と自然が持つパワーと優しさ」をイメージして書いたものです。

熊本県は、常に企業の皆様の立場に立って、企業の皆様から「選ばれる熊本」になれるよう企業誘致に取り組んでいます。



プロフィール
武田双雲 (たけだそうじゆん)

書道家。1975年、熊本県生まれ。東京理科大学工学部卒業。3歳より書道家である母・武田双葉に師事し、書の道を歩む。大学卒業後、NTT入社。2001年に書道家として独立。音楽家、彫刻家など様々なアーティストとのコラボレーション、斬新な個展など、独自の創作活動で注目を集める。2003年、中国上海美術館より「龍華翠褒賞」を受賞。同年、イタリア・フィレンツェにて「コスタンツァ・メディチ家芸術褒賞」を受賞。映画「春の雪」「北の零年」「火天の城」、NHK大河ドラマ「天地人」、愛知万博「愛・地球博」のグローバルハウス各ブースほか、数多くの題字を手がける。フジロックフェスティバル、ロシア・モスクワ、スイス・ジュネーブでのイベントなど、国内外問わず多くのパフォーマンス書道を実施。書道教室「ふたばの森」主宰。著書「たのしか」(作品集 ダイアモンド社)、「ひらく言葉」(言葉集 河出書房新社)、「書」を書く楽しみ(光文社新書)、「書愉道」(池田書店)など多数。

